



1_河川周辺の利活用について協議 2_カヌーやサイクリングが楽しめる水辺に（完成イメージ図）

桑折かわまち協議会設立 水辺を活かした新たな交流拠点

河川協力団体「桑折かわまち協議会」の設立総会が11月10日、役場で開かれました。

阿武隈川の良好な水辺環境を活かし、文化活動を発展させるため、町が設置。同会は、町内外の企業やスポーツ団体、近隣町内会など19人で構成され、河川環境啓発活動や河川を活かした交流事業の支援などを行います。

この日は、令和4年

春に完成する多目的広場の工事の進捗状況について国土交通省職員より説明を受けました。また、多目的広場の利活用や人を呼び込む手法について、参加者同士で意見交換を行いました。

自然豊かな水辺と桃源郷を活かした新たな交流拠点として、さらににぎわいのある地域にするため、今後協議を進めていきます。

長年の功績をたたえて さまざまな分野で町発展のために活躍した皆さんを表彰



（後列左から）(株)協和地質 佐藤宗弘、(株)橋本店 佐々木宏明（代理 武田文孝）、吾妻和範、渡邊美徳、松野博、佐藤大介、(株)Tファクトリー 八巻克、(株)第一 若穂田英人、旭計器(株) 随行 奥山篤（前列左から）(株)近藤組 近藤克成、佐藤利則、片平秀雄議長、高橋宣博町長、大槻深悦、旭計器(株) 多賀新吾、(株)ACDC 菊池吉浩（敬称略）

さまざまな分野で町発展のために尽力された皆さんを表彰する町表彰式が11月18日、役場で開催されました。受賞者を紹介します。

（順不同・敬称略）

【特別功労表彰】

▼本町の振興発展に尽くした功績により叙勲または褒賞の榮に浴した者

瑞宝双光章（危険業務従事者） 佐藤利則

旭日单光章（地方自治功労） 大槻深悦 大宮平吾

【功労表彰】

▼町議会議員の職にあつて、12年以上在職した者

（町議会議員） 斉藤 謙

▼非常勤の特別職またはその他これに準ずる者で、多年本町の公務を助け、特に功績顕著な者

（国見町・桑折町有北山組合 議会議員） 後藤忠郎

（消防団員）

石幡貴之 松野正明
松野 博 川村裕一
高橋 優 渡邊美徳
（保健協力員） 塩谷和子

（学校医） 井上敏行

▼町の公益のため100万円以上の金品を町に寄附した者（寄附） 桑折町建設業組合 松本 毅 旭計器(株)

【善行表彰】

▼多年町の公益に関する事業に尽くし、または公務を助けその成績顕著であつて町民の模範となる者

（献血） 佐藤大介 鈴木仁美

▼町の公益のため、多額の金品を寄附し、または奇特の行為があつた者

（寄附） 大槻三雄

（株）近藤組 （株）橋本店
（株）第一 杜不動産(株)
（株）ACDC （株）協和地質
（株）Tファクトリー



▲謝辞を述べる大槻深悦さん

交通事故死者ゼロ3千日達成 日ごろの安全意識をたたえて

町では、10月24日をもって、交通事故死者ゼロ3千日を達成し、県交通対策協議会長（県知事）から表彰を受けました。

伝達式は10月29日、役場で行われ、宇佐見明良県北地方振興局長から町交通安全対策協議会長の高橋町長に、表彰状が手

渡されました。高橋町長は「町民一人一人の意識の高さと交通安全運動の努力のたまものである」とたたえ、桑折地区交通安全協会の八木沼與一郎会長は「国道や高速道路など、交通網が発達する中で、記録が達成できてうれしい」と話しました。



▶「さらに記録を伸ばしたい」と気持ちを新たにしている高橋町長

町広告付き年賀はがき大好評 特産桃「あかつき」をデザイン

広告付き年賀はがきの販売が11月1日から始まりました。

発売に先立ち、記念品贈呈式が10月26日、役場で行われました。日本郵便(株)の高島貞邦東北支社主幹地区統括局長と高橋町長、マスコットキャラクターらが出席し、町特

産の桃が描かれたデザインを披露しました。年賀はがきの価格は、1枚58円。桑折町や福島市、伊達市など、近隣6市町の郵便局で販売されました。中央郵便局では、はがき目当てに早朝から長蛇の列ができ、瞬く間に完売しました。

クイズ桑折王キャンペーン 当選者に豪華賞品贈呈

町は、コロナ禍に「おうち時間」を楽しんでもらおうと、10月6日から27日にかけて、クイズ桑折王キャンペーンを実施しました。町の名所や特産品などを答えるクロスワードパズルや謎解き問題を出题し、多くの応募がありました。

見事クイズに正解し、当選した菅野笑瑚さんに、町とオフィシャルスポンサー契約を結ぶ楽天イーグルスの選手直筆サイン入りユニホームを贈りました。その他、抽選により265人に、ピザスタの食事券などの賞品を贈りました。



▶ 賞品の楽天グッズを手にし、笑顔を見せる菅野さん

男女共同参画プラン推進懇談会 誰もがいきいき過ごせる社会に

第1回桑折町男女共同参画プラン推進懇談会が11月9日、役場で行われました。はじめに、福祉や子育て、商工業など、多様な分野に携わる委員11人に、高橋町長から委嘱状を交付。アドバイザー兼会長には、一般財団法人女性労働協会認定

講師の星野雅子さんを委嘱しました。その後、町の取り組み状況や次年度策定の「第3次こおり男女共同参画プラン」に向けて、意見交換を行い、委員一人一人が男女共同参画をテーマに、日ごろ家庭や職場で感じていることを話しました。



▶ 自分らしく過ごせる社会を目指す、議論を進めていきます

町自慢の「食」の逸品 SNSを活用して全世界へ発信

町では、SNSなどのインターネットを活用し、町内の食材や特産品、飲食店など、「食」に関するPR活動を行っています。10月22日には、NHKエデュケーショナル「みんなのきょうの料理」とタイアップしたインスタライブを実施。料理家の栗原はるみさんに、町の新たな特産品となる「ロイヤルピーチポーク」や町

原産のりんご「王林」を使ったレシピを紹介していただきました。また、10月30日には、オンライン配信となった「第28回全国山城サミット桑折大会」において、町内飲食店のコマージュ映像を放送。箏奏者の大川義秋さんや伊達武将隊などの出演者にテイクアウトメニューを投稿してもらい、フォローアップに広くPRしました。



1_ 約2.3万回再生されたインスタライブ 2_ 飲食店のCMは町公式YouTubeで配信しています